

近江 1

苗字ほか	作者	掲載
江州	遊心	1684年 服部清翁点『禽獣魚虫句合』
江州大津	湖仙	1685年 鈴木清風編『稻筵』
江州	尚白	1685年 松葉風瀑編『弋樓賦』
江州	青鴉	1685年 松葉風瀑編『弋樓賦』
江州	千那	1685年 松葉風瀑編『弋樓賦』
江州	一吟	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	栄道	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	宗永	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	杪上	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	杪長	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	友正	1685年 安原貞室予編・乾貞恕補編『新玉海集』
江州	乙州（独吟）	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
江州	宗俊	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
江州	尚白	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
江州	奚自	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
近江	似水	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
江州	宗義	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
江州平田	芋々	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州	白只	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州彦根	不障	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州	又石	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州	露色	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州彦根	云々	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
彦根湖都	岩松	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
江州彦根	笑山	1687年 江左尚白編『俳諧ひとつ松』
彦根住	露軒	1688『貞享五年歳旦集』
江州彦根住	賤翁子	1688『貞享五年歳旦集』
膳所	曲水	1688『貞享五年歳旦集』
江州日野	さいか	1689『俳諧大三物』
江州日野	藤林	1689『俳諧大三物』
大津	乙州	1689『俳諧大三物』
彦根住	宗氏	1689『俳諧大三物』
彦根住	露軒	1689『俳諧大三物』
ぜぜ	曲水	1689『俳諧大三物』
江州彦根住	笑山	1689『俳諧大三物』
水口住	芥舟	1689『俳諧大三物』
江州	可斗	1689『俳諧大三物』
江州	重総	1689『俳諧大三物』
大津ノ住	宗永	1689『俳諧大三物』
大津	乙州	1689『俳諧大三物』
江州日野中山	佐命	1689『俳諧大三物』
江州	閑雪	1689『俳諧大三物』

苗字ほか	作者	掲載
大津	尚白	1689『俳諧大三物』
膳所	酒堂（珍夕）	1689『俳諧大三物』
膳所	正秀	1689『俳諧大三物』
膳所	慶成	1689『俳諧大三物』
膳所	及肩	1689『俳諧大三物』
膳所	忠宣	1689『俳諧大三物』
膳所	烏有子	1689『俳諧大三物』
江州	成周	1689『俳諧大三物』
江州八幡	雲雉	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	乙州	1689 池西言水編『俳諧前後園』
水口	芥舟	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	江山	1689 池西言水編『俳諧前後園』
江州日野	彩霞	1689 池西言水編『俳諧前後園』
江州近江	秋山	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	秋風	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	尚白	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	心流	1689 池西言水編『俳諧前後園』
江州	寸庵	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	雪窓子	1689 池西言水編『俳諧前後園』
江州日野	千峰	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	宗永	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	知辰	1689 池西言水編『俳諧前後園』
江州堅田住	寿溪	1689『俳諧大三物』
日野	桃水	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	藤林子	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	白考	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	白藤	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	畠中軒	1689 池西言水編『俳諧前後園』
近江日野	弥六	1689 池西言水編『俳諧前後園』
日野	不似子	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	木節	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	友益	1689 池西言水編『俳諧前後園』
大津	一竜	1689 山本荷兮編『あら野』
大津	淳児	1689 山本荷兮編『あら野』
大津	智月	1689 山本荷兮編『あら野』
大津	似歌	1689 吉田蘭秀（横船）編『續あはて集』
大津	友益	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州海津	鷗一	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州海津	青柳	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州海津	雪之	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州塩屋	重秋	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州西浜	一竹	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』

苗字ほか	作者	掲載
江州磯野	豊風	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州石田	清光	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州塩屋	清正	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州剣鉾	散人	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州谷口	不可	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州谷口	以中	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州梅津	定重	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
海津	正次	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
江州石田	執筆	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
海津	舟次	1689 天野鷗一編『俳諧手向草』
膳所	昼香	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	酒堂（珍夕）	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	白羽	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	微白	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	野溪	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	裸虫	1689 草壁拳白編『四季千句』
膳所	里東	1689 草壁拳白編『四季千句』
江州日野	桃水	1689『俳諧大三物』
江州日野	亀毛	1689 相良等躬編『俳諧葱摺』
大津	乙州	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
大津	旭芳	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
大津	尚白	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
膳所	正秀	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
大津	千那	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
膳所	探志	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
大津	知月（智月）	1690 槐本之道（諷竹）編『あめ子』発句
大津	乙州	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
セ、＝膳所	曲水	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
アヰミ柏原＝近江柏原	江水	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
江州	彩宴	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
大津	尚白	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
大津	一一	1690 半田常牧編集『萬歳案』
セ、＝膳所	珍夕（酒堂）	1690 北条団水編『俳諧秋津嶋』
江州	可春	1690 島順水編『俳諧破暁集』
江州	夏野	1690 島順水編『俳諧破暁集』
水口住	芥舟	1690 島順水編『俳諧破暁集』
水口	奚自	1690 島順水編『俳諧破暁集』
江州大溝	古帆	1690 島順水編『俳諧破暁集』
江州	行水	1690 島順水編『俳諧破暁集』
日野	彩霞	1690 島順水編『俳諧破暁集』
水口	寸庵	1690 島順水編『俳諧破暁集』
日野	藤林子	1690 島順水編『俳諧破暁集』

近江 2

苗字ほか	作者	掲載
土山	方至	1690 鳥順水編『俳諧破曉集』
江州	茂山	1690 鳥順水編『俳諧破曉集』
大津	智月	1690 三井秋風編『俳諧吐綬難』
ぜゝ＝膳所	曲水	1690 宝井其角編『いつを昔』
大津	正義	1690 宝井其角編『いつを昔』
膳所	正秀	1690 宝井其角編『いつを昔』
大津	千那	1690 宝井其角編『いつを昔』
ぜゝ＝膳所	珍夕（酒堂）	1690 宝井其角編『いつを昔』
ぜゝ＝膳所	裸虫	1690 宝井其角編『いつを昔』
水口住	印否	1690 池西言水編『新撰都曲』
大津	乙州	1690 池西言水編『新撰都曲』
江州柏原南部	江水	1690 池西言水編『新撰都曲』
江州日野	康歌	1690 池西言水編『新撰都曲』
江州日野	彩霞	1690 池西言水編『新撰都曲』
江州	秋山	1690 池西言水編『新撰都曲』
大津	尚白	1690 池西言水編『新撰都曲』
大津	心流	1690 池西言水編『新撰都曲』
大津	友益	1690 池西言水編『新撰都曲』
江州伊香郡	正従	1690 爪木晚山編『千代の古道』
近江	角上	1690 宝井其角編『花摘』
ぜゝ＝膳所	曲水	1690 宝井其角編『花摘』
大津	尚白	1690 宝井其角編『花摘』
ぜゝ＝膳所	千破	1690 宝井其角編『花摘』
近江	そめ	1690 宝井其角編『花摘』
近江	とよ	1690 宝井其角編『花摘』
江州八幡	可計	1690 大淀三千風編『日本行脚文集』 連句
江州	正友	1690 大淀三千風編『日本行脚文集』 連句
江州	一重	1690 大淀三千風編『日本行脚文集』 連句
江州	直全	1690 大淀三千風編『日本行脚文集』 連句
大津	尚白	1690 服部嵐雪編『其侍』
江州	一径堂	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	一養	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	逸之	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	益三	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	益秀	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	快蔵	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	快蔵亭（快蔵）	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	塊人	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	厂木	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	閑月	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	帰	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	喜心	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』

苗字ほか	作者	掲載
江州	吉次	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	玉水	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	空風	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	見水	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	湖動	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	行水	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	三珍	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	山休	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	山通	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	残笛	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	重綱	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	如曰	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	小才	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	松路	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	常之	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	政次	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	清水	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	絶正	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	草子	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	滄浪軒	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	雫滴	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	短木	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	長茂	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	江水	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	貞	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	東柳	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	独耳	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	枇色	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	不鍊	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	木竜	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	友菓	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	由流	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	利国	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
近江	柳支	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	柳也	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	林宅	1691 流木堂江水編『俳諧柏原集』
江州	信光	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	一昨	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	木竜（独吟）	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	雫滴	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	山休	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	短木	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』

苗字ほか	作者	掲載
江州	常之	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	塵友	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	梅樹軒	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	宵風（独吟）	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	松路（独吟）	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	可勝	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	曲肱	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	江水	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	重船	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	水磔	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	翠春	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	行水（独吟）	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	島子	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	方宝	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	蘆蝶	1691 高田幸佐編『俳諧大湊』
江州	伴山	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	隨時	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	久笑	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	闇笑	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	唐松	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	柳也	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	信勝	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	空公	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	幼夢	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	見水	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	湖水	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	山通	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	喜心	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	言笑	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	自笑	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	喜伯	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	愚百	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	祐房	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	清水	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州？	和田氏	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州？	串田氏	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州？	すいち	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	嘉林	1691 井筒や庄兵衛板『俳諧三物盡』
江州	西村氏	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	一径堂	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	小菅氏	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	独耳	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』

近江 3

苗字ほか	作者	掲載
江州	快蔵亭	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	為知	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	云爾	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
江州	鸚鵡	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	丸一	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	祇福	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	久卜	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
江州	帰一軒	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	求源	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	源水	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	谷水	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	国広	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	似泡	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	雀角	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	酒楽	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
江州	野子	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	如林	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	心勝	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	長裕	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
江州	古仙	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	白央	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	白賁	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	碧雨	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	包政	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
近江	蘆蝶	1691 鴨水只丸編『俳諧小松原』
江州	三珍	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	月成	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	益三亭	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江？	臥高	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	角上	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	貉睡	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	及肩	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	如酔軒	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江？	曲水	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	支幽	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	紀女	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	尚白	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	昌房	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	之光	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	正秀	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	成秀	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	楚江	1691 小杉ノ松編『西の雲』

苗字ほか	作者	掲載
江州	似猿	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	探志	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	智月	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	珍硯（酒堂）	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	？玄	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	木枝	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州？	益三	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	木節	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	游刀	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	羽淵氏	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
近江	露玉	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	乙州	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	智月	1691 小杉ノ松編『西の雲』
近江	木節	1691 小杉ノ松編『西の雲』
江州	山休	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	木竜	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	卜入	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	呼吸	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	遊情	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	元久	1691 流木堂江水編『元禄四年江水歳旦』
江州	雨行	1691 坂上松春編『俳諧初学祇園拾遺物語』
江州	江水	1691 島順水編『俳諧渡し松』
江州	尚白	1691 春花堂松笛編『俳諧帆懸舟』
江州	東柳	1691 春花堂松笛編『俳諧帆懸舟』
江州	木竜	1691 春花堂松笛編『俳諧帆懸舟』
江州	尚白	1691 井筒屋庄兵衛板『俳諧六歌仙』
近江	江水	1691 定宗編『俳諧新行更板』
江州？	珍石（珍硯ノ酒堂）	1691 定宗編『俳諧新行更板』
江州	知月（智月）	1691 立花北枝編『卯辰集』
あふみ（＝近江）	江水	1691 流木堂江水編『元禄百人一句』
近江	尚白	1691 流木堂江水編『元禄百人一句』
近江	珍硯（酒堂）	1691 流木堂江水編『元禄百人一句』
江州	湖帆	1691 琴枝亭律友編『俳諧四國猿』
江州	正吉	1691 琴枝亭律友編『俳諧四國猿』
あふみの国（＝近江国）	桜三	1691 富尾似船編『瀬田の長橋』
あふみの国（＝近江国）	江水	1691 富尾似船編『瀬田の長橋』
江州	蘆蝶	1691 室賀轍士編『我が庵』
近江	乙州	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	画好	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	及肩	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	裾道	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	曲水	1691 去来・凡兆編『猿蓑』

苗字ほか	作者	掲載
近江	支幽	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	昌房	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	正秀	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	扇	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	蟬鼠	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	探志	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	智月	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	泥土	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	怒誰	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	朴水	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	（ママ）游力（游刀）	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
近江	里東	1691 去来・凡兆編『猿蓑』
江州	乙州	1691 神戸友琴編『色杉原』
江州	尚白	1691 神戸友琴編『色杉原』
江州	正秀	1691 神戸友琴編『色杉原』
江州	千那	1691 神戸友琴編『色杉原』
江州	智月	1691 神戸友琴編『色杉原』
江州	尚白	1691 井筒や庄兵衛板『俳諧三物盡』
江州	蘭妃	1691 井筒や庄兵衛板『俳諧三物盡』
江州	賀	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	古林	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	珍硯（酒堂）	1691 井筒や庄兵衛板『俳諧三物盡』
江州	山竹	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	詞計	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	次宗	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州？	女	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	少酔	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	尚白	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	釣園	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	日意	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	未入	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	茂法	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』
江州	江水	1691 児玉好春編『新花鳥』
江州	貞長	1691 児玉好春編『新花鳥』
近江（水）和南	快秀	1692 富松吟夕編『俳諧眉山』
南郷	巴水	1692 『元禄五年歳旦集』
彦根（ヒコネ）	雲洲	1692 室賀轍士編『俳諧白眼』
日野	白梅	1692 室賀轍士編『俳諧白眼』
彦根	不障	1692 室賀轍士編『俳諧白眼』
江州	針水	1692 北条団水編『俳諧くやみ草』
江州	水泉	1692 北条団水編『俳諧くやみ草』
江州	団風	1692 北条団水編『俳諧くやみ草』

近江 4

苗字ほか	作者	掲載
近江	流水	1692 北条回水編『俳諧くやみ草』
膳所（ぜぜ）	楯道	1692 潮江車庸編『已か光』
彦根（ヒコネ）	一建	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
今庄	一声	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
彦根（ヒコネ）	一眼	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
膳所（ぜぜ）	きち	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
江州伊賀（い）	見道	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
大津（ツ）	元来	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
大津	虎子	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
南郷	夏炉	1692 『元禄五年歳旦集』
今津（ツ）	山	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
近江剣熊	女	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
大津住	可春	1692 『元禄五年歳旦集』
江州伊香	貞候	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
大津住	常正	1692 『元禄五年歳旦集』
彦根（ヒコネ）	梅雨	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
大津	苗村	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
近江住	玉風	1692 『元禄五年歳旦集』
大津住	常正	1692 『元禄五年歳旦集』
彦根（ヒコネ）	由師	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
近江住	玉風	1692 『元禄五年歳旦集』
大津住	可春	1692 『元禄五年歳旦集』
膳所	和解	1692 中尾我黒点『俳諧気比のうみ』
近江住	玉風	1692 『元禄五年歳旦集』
大津	乙州	1692 桑門句空編『柞原集』
大津住	可春	1692 『元禄五年歳旦集』
近江住	玉風	1692 『元禄五年歳旦集』
大津住	可春	1692 『元禄五年歳旦集』
大津住	常正	1692 『元禄五年歳旦集』
大津	智月	1692 桑門句空編『柞原集』
彦根	永水	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
大津住	乙州	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
彦根住	其葉	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
近江住彦根	湖虹	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
彦根城	残笛	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
膳所	正秀	1692 水間沾徳編『俳林一字幽蘭集』
志賀津	乙州	1692 神戸友琴編『鶴來酒』
大津	旭江	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
江州日野	彩霞	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
水口	鼠雲子	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
水口	辻三	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
江州日野	桃水	1692 楊々子編『俳諧浦島集』

苗字ほか	作者	掲載
江州日野	白貴	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
湖東	無角	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
江州大溝	介石	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大溝	閑咲	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大溝	具之	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州彦根	愚千	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大溝	古帆	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州彦根	裁●	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大溝	秀木	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州彦根	●兀	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
彦根	洵水	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大溝	芳風	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州	無角	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州彦根	野叟	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州宇賀野	野木	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
江州大津	之勝	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
近江	森風	1692 伊東不玉編『継尾集』
膳所（ぜぜ）	正秀	1692 伊東不玉編『継尾集』
江州	一竹	1692 示右編『俳諧八重桜集』
江州	大江軒	1692 示右編『俳諧八重桜集』
江州	千那	1692 麻野幸賢編『俳諧河内羽二重』
永原	舟山	1692 『元禄五年歳旦集』
江州（シウ）	半伯	1692 和氣遠舟編『俳諧すかた哉』
大津	丁古	1692 『元禄五年歳旦集』
大津	尚白	1692 『元禄五年歳旦集』
膳所（ぜぜ）	正秀	1692 宝井其角編『雑談集』
膳所（ぜぜ）	杜玄	1692 宝井其角編『雑談集』
膳所（ぜぜ）	野径	1692 宝井其角編『雑談集』
湖東	既白	1692 『俳諧七瀬川』
近江（あふミ）	江水	1692 『俳諧七瀬川』
湖東	無南	1692 『俳諧七瀬川』
彦根	許六	1692 『元禄五年歳旦集』
彦根	馬仏	1692 『元禄五年歳旦集』
堅田（かた田）	潜魚	1692 『元禄五年歳旦集』
大津	乙州	1692 桑門句空編『北の山』
大津	智月	1692 桑門句空編『北の山』
膳所（ぜぜ）	酒堂（珍夕）	1692 桑門句空編『北の山』
江州水口	為郷	1692 伊藤信徳編『桂姿』
江州水口	芥舟	1692 伊藤信徳編『桂姿』
江州二山	重祐	1692 伊藤信徳編『桂姿』
南郷	夏炉	1692 『元禄五年歳旦集』
膳所（ぜぜ）	昌房	1692 各務支考著『葛の松原』

苗字ほか	作者	掲載
堅田	成秀	1692 各務支考著『葛の松原』
南郷	知水	1692 『元禄五年歳旦集』
長浜	自笑	1692 兩行子編『時代不同発句合』
南郷	盛風	1692 『元禄五年歳旦集』
近江	智月	1693 両見堂梨節編『反故さらへ』
江州	可昌	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	可勝	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	孤舟	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	湖鏡	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	語夕	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	幸流	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	残笛	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	芝好	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	重祐	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	如来	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	翠春	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	正芳	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	草苾齋	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	忠佐	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	長幸	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	定栄	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
江州	方至	1693 高田幸佐編『誹諧入船』
近江	昌房	1693 浜田酒堂編『俳諧深川』
江州	寒翁	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	月夕	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	湖帆	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	西勝寺	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	釣齒	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	梅雨	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	半入	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
江州	不障	1693 橋部竹翁編『彼これ集』
近江	智月	1693 宮村三十六編『猿丸宮集編』
江州	彩霞	1693 大久保長水編『白川集』
江州	桃水	1693 大久保長水編『白川集』
江州	白貴	1693 大久保長水編『白川集』
近江	宋円	1693 和氣遠舟編『俳諧しらぬ翁』
近江	芥舟	1693 桜井兀峰編『俳諧桃の実』
近江	朔巫	1693 路景蘆壺中編『俳風弓』
近江	臥高	1693 沢露川編『流川集』
近江	行信	1693 沢露川編『流川集』
近江	智月	1693 沢露川編『流川集』
近江	木節	1693 沢露川編『流川集』

近江 5

苗字ほか	作者	掲載
江州	一流	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	寒翁	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	曲肱	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	月夕	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	三珍	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	時仙	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	重好	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	鐘明	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	青雨	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	蜻蛾	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	退休	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	東我	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	梅雨	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	方俊	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	由師	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	柳風	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	六之介	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	和三	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	柳風	1693 堀内雲鼓編『花園』
江州	杏下	1693 山本荷兮編『曠野後集』
近江	乙州	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	臥高	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	猪睡	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	曲翠（曲水）	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	錦江	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	昌房	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	正秀	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	正心	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	成秀	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	探旨	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	智月	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	木枝	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	木節	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	游刀	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
近江	里東	1693 藤井巴水編『俳諧薦獅子集』
江州	角水	1693 立羽不角編『としく草』
江州	閑月	1693 立羽不角編『としく草』
江州	雁木	1693 立羽不角編『としく草』
近江	古風	1693 立羽不角編『としく草』
江州	不障	1693 立羽不角編『としく草』
江州	風輪	1693 立羽不角編『としく草』
江州	露吟	1693 立羽不角編『としく草』

苗字ほか	作者	掲載
江州	露生	1693 立羽不角編『としく草』
今津住	白庭	1694 恕交編カ『備後三次俳諧衛足』発句
江州かしは原 = 柏原	桜三	1694 富尾似船編『絵入堀河之水』
大津	乙洲（乙州）	1694 宝井其角編『枯尾華』
大つ = 大津	識々	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	回晷	1694 宝井其角編『枯尾華』
彦根	許六	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	魚光	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	吾我	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	砂上	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	朔巫	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	這萃	1694 宝井其角編『枯尾華』
堅田	重氏	1694 宝井其角編『枯尾華』
堅田	小作	1694 宝井其角編『枯尾華』
大つ = 大津	尚白	1694 宝井其角編『枯尾華』
膳所	昌房	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	松泉	1694 宝井其角編『枯尾華』
堅田	成秀	1694 宝井其角編『枯尾華』
大津	素寛	1694 宝井其角編『枯尾華』
膳所	宗比	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	蛭鳥	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	探之	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	遅望	1694 宝井其角編『枯尾華』
大津	土竜	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	伴左	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	徹房	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	牝玄	1694 宝井其角編『枯尾華』
彦根	汶村	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	朴吹	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	麻三	1694 宝井其角編『枯尾華』
大つ = 大津	木枝	1694 宝井其角編『枯尾華』
大津	木節	1694 宝井其角編『枯尾華』
彦根	木導	1694 宝井其角編『枯尾華』
ぜゝ = 膳所	游刀	1694 宝井其角編『枯尾華』
大つ = 大津	露玉	1694 宝井其角編『枯尾華』
大津	乙州	1694 心桂編『俳林名月集』発句
膳所	曲水	1694 心桂編『俳林名月集』発句
膳所	酒堂	1694 心桂編『俳林名月集』発句
大津	尚白	1694 心桂編『俳林名月集』発句
膳所	里東	1694 心桂編『俳林名月集』発句
大津	乙州	1694 森川許六著『旅館日記』
江州柏原	江水	1694 富尾似船編『絵入堀河之水』

苗字ほか	作者	掲載
ぜゝ = 膳所	杏雨	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
大津	識々	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
大津	錦江	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
ぜゝ = 膳所	昌房	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
大津	楚江	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
ぜゝ = 膳所	探之	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
大津	智月	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
ぜゝ = 膳所	半朱	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
ぜゝ = 膳所	野径	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
膳所	里東	1694 広瀬素牛（惟然）編『藤の実』
大津	乙州	1694 島順水編『俳諧童子教』発句
近江八幡	湖風	1694 島順水編『俳諧童子教』発句
膳所	正秀	1694 島順水編『俳諧童子教』発句
大津	正冬	1694 島順水編『俳諧童子教』発句
山中	三枝	1694 神戸友琴編『卯花山集』
山中	自笑	1694 神戸友琴編『卯花山集』
江州膳所	遅望	1694 片山助叟編『遠帆集』発句
膳所	正秀	1694 志太野坡・小泉孤屋・池田利牛編『すみたわら』
大津	智月	1694 志太野坡・小泉孤屋・池田利牛編『すみたわら』
江州	季由	1694 志太野坡・小泉孤屋・池田利牛編『すみたわら』
彦根	不障	1694 片山助叟編『遠帆集』発句
江州山賀	蘆枯葉	1694 片山助叟編『遠帆集』発句
江州彦根	古風	1694 小中南水・玉置安之編『熊野からず』発句
坂本	鶴舟	1694 小中南水・玉置安之編『熊野からず』発句
膳所	酒堂	1694 向井去来著『不玉宛去来論書』
大津	乙州	1695 近藤知行編『後の旅集』
膳所（セセ）	雨汀	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
彦根	黄逸	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	回晷	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	関河	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
江州関手村	宮城氏	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	魚光	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	堀江氏妻	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
大津	錦江	1695 近藤知行編『後の旅集』
彦根	胡風	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	支幽	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	四睡	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	颯石	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
彦根	朱迪	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	兕觥	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
彦根	如元	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』
膳所（セセ）	昌房	1695 浪化編『ありそ海・となみ山』

近江 6

苗字ほか	作者	掲載
膳所（セゼ）	正干	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所	胡故	1695 近藤知行編『後の旅集』
膳所（セゼ）	川支	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	蟬鼠	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	素皐女	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	待彼	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	探志	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	点吹	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	弩鳥	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
彦根	馬仏	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	微房	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	牝牛	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
彦根	汶村	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	麻三	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	万子	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	万里女	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	民丁	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
大津	木枝	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
彦根	木導	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	游刀	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
膳所（セゼ）	靈椿	1695 浪化編『ありそ海・とнами山』
彦根	如元	1695 近藤知行編『後の旅集』
膳所	正秀	1695 近藤知行編『後の旅集』
膳所	曲水（曲翠）	1695 睡間編『やはき堤』
大津	百々	1695 近藤知行編『後の旅集』
膳所	文章	1695 睡間編『やはき堤』
膳所	正秀（正季）	1695 睡間編『やはき堤』
大津	智月	1695 睡間編『やはき堤』
大津	木枝	1695 近藤知行編『後の旅集』
大津	木節	1695 近藤知行編『後の旅集』
大津	智月	1695 『西国追善集』
湖上三井麓	路通	1695 近藤知行編『後の旅集』
大津	安世居士	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	五季	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	江水	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	心流	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	乃期	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	大武	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	丹野	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	鳥白	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	百々	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
大津	路外	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』

苗字ほか	作者	掲載
大津	露玉	1695 齋部路通編『芭蕉翁行状記』
江州曲川	松葉	1695 堀内雲鼓編『夏木立』
江州妙感寺	入江	1695 堀内雲鼓編『夏木立』
近江	季毛	1695 日野文車編『俳諧花蔀』
下笠	塊人	1696 室賀轍士編『元禄拾遺』
大津（つ）	安世	1696 室賀轍士編『元禄拾遺』
湖東	楓谷	1696 青木鷺水著『手ならひ』
膳所（セゼ）	松月	1696 室賀轍士編『元禄拾遺』
南郷	梅柳	1696 室賀轍士編『元禄拾遺』